

ぽけっと

2018年7月号 NO. 259

7月1日発行



今月のトピックス

地域の歴史に親しむ講座

『尾張津島天王祭 直前講座』



- 日時 7月22日(日) 午後2時～(受付は午後1時30～) ※無料・事前申し込み不要
- 場所 津島市立図書館 2階大集会室
- 講師 大橋忠彦氏(津島市ガイドボランティア会長)

古くから「日本三大川祭り」のひとつとして知られ、2016年にユネスコ無形文化遺産にも登録された「尾張津島天王祭」。長年にわたり天王祭に携わっている講師が祭礼の歴史や見どころについて、わかりやすく紹介します。また、これまであまり知られていない天王祭の逸話もあわせて解説します。



特設展示『図書館体育祭』



- 場所 津島市立図書館 コーナー8にて

ワールドカップ、高校野球など、スポーツをテーマに本を集めました。小説、選手の自伝、トレーニング術など、スポーツを讀書で楽しむのはいかかでしょう。また、昭和32年に地元の県立津島商工(現津島北高)が甲子園出場を果たすまでの軌跡もパネルで紹介しています。



開館時間の延長と臨時休館のお知らせ

7月・8月は開館時間が午後7時まで延長となりますのでぜひご利用ください。また、7月28日(土)は天王祭開催のため全館臨時休館いたします。ご来館の際はお気をつけください。



富士山山開き



7月1日は富士山山開きの日です。富士山は登山だけでなく、信仰の対象としてあがめられ、絵画や詩といった芸術にも愛される人と歴史が深く関わる日本一の山でもあります。

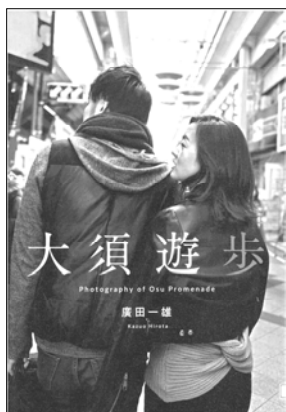
今回は富士山をテーマに関連する本を集めてみました。

- 『富士百句で俳句入門』 堀本 裕樹/著 筑摩書房 625.5 ミ
- 『霊峰富士の力』 加門 七海/著 講談社 163.1 カ
- 『頂上を目指さない富士山さんぽ』 鈴木 渉/ガイド・写真 成美堂出版 291.5 ス



新 着 図 書

『大須遊歩』 廣田一雄／著 JRP出版局 748ヒ



名古屋だけでなく愛知県で最も有名な商店街といわれる大須商店街。300以上の店が並び、多くの人々で賑わいを見せています。この商店街、江戸初期に大須観音の門前町として始まったのが起源で、近年は古着、パソコン、演芸などジャンルを問わずに楽しめる場として幅広い年齢層に人気を集めています。この本はそんな大須に集まる人々を撮影した写真集です。

家族で食べ歩きを楽しむ姿や、風呂おけ片手に銭湯に向かうおじいさん、彼女の靴ひもを結んであげている彼氏の姿など。写真からそれぞれの須の街を満喫している姿が垣間見えます。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

『津島の祭礼』黒田剛司/著 ←天王祭を含む津島の祭りを網羅。由来を知れば祭りの奥深さが分かるかも。

『織田家臣団の謎』菊地浩之/著 ←信秀、信長を支えた家臣たち。最強の軍団を作り上げたその術とは。

『国会議員基礎テスト』黒野伸一/著 ←入試がない国会議員に資格試験を。法案を通すため代議士が奔走。

『一度は訪ねてみたい日本の原風景』日本水土総合研究所/著 ←棚田やダムなど水と人が生んだ80施設。

『イザベルに薔薇を』伊集院静/著 ←山口から上京した青年。彼はこれを期に波乱の人生をむかえる。

『わたし、定時で帰ります。』朱野帰子/著 ←会社員の結衣は残業をしないと決めていた。その理由とは。

『極小農園日記』荻原浩/著 ←著者のエッセイ集。野菜作りの話から今まで書き溜めた話を厳選した一冊。

『毎朝3分で服を選べる人になる』大草直子/著 ←服を時短で選ぶコツを紹介。10年考えたルールとは。

『名古屋カフェ日和すてきなCAFÉさんぽ』エディット/著 ←名古屋のこだわりカフェを55軒紹介。

『むーさんの自転車』ねじめ正一/著 ←東京から長野に移住した正雄。物語は小林一茶を背景に進む。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

24日（日）（毎月第4火曜日）

28日（土）（天王祭）

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話（0567）25-2145

